

令和5年度第2回アドバイザー会議の意見要旨

No	意見要旨
1	理念が最初に掲げられるほうがいい。
2	国の指針部分は、世田谷区の見解としてどうするのか、少し説明を加えていいと思う。その辺で世田谷らしさが出てくるのがいいのではないかな。
3	【評価課題】は、誰が【実施状況】を評価し、課題として認識しているのか、【実施状況】についての区の見解なり、問題意識なのか。
4	【評価課題】・【実施状況】のところ、福祉サービス第三者評価のところはどうなっているのか。
5	「(9) サービスの質及び人材の確保」の【評価課題】で、質についてはかなり書かれていますが、人材の確保はどうだったのか。書いてあってもいいのではないかな。
6	前計画の実施状況にある【評価課題】の記述と、「重点取組」にある【背景・課題】がかなり重複した感があり、うまくまとめられないかと思う。
7	【評価課題】について45ページ以降の「第4章 施策の取組」では、次期計画にどう反映されているかが、丁寧に見えるといいと思う。
8	「3. 計画の名称」で、これまでの計画の到達点をどう評価し、考え方だけでなく実施状況や評価の継続のうえで、新しいインクルージョンプランへと結びつけていくということを示していくことが必要だと思う。
9	国内法の整備について記載されていますが、提示されている年号が行ったり来たりして、読みにくさを感じた。
10	第4章では、重点的な取り組みや選択、施策展開の視点が、それぞれの中にどう落とし込まれているのかが浮き上がりにくい印象を持っている。
11	各施策のところ、大きな柱をにじませる表現の工夫があればいいと思う。
12	世田谷ではずっと人生をつなげていくことを大きな柱としてこれまでも取り組んできたと思う。その辺が見えるような書き方ができないかと切実に思う。
13	世田谷型のインクルーシブ教育システムのありようを組み立てていくという位置付けがあるといいと思う。これでは国の言っていることと変わらないと思う。
14	前計画では、計画の推進体制のところ、PDCAをしっかり踏まえていくことがあったが、その辺はこれから入ることか。
15	この計画を実行していくのは誰かということ。確かに法律に基づく行政の計画だが、実際は行政が枠組みを作り、実際には行政、専門職、区民、当事者の全員参加で作ることを基本理念に少し入れておくといいと思う。